

第21回三木山フォルクローレ音楽祭 出演グループ紹介

<音楽ホール>

1 ワン トゥ ワイ (川西市)

伊丹アイフォニックホールで、岸本タロー先生にケーナを指導していただいています。一回3時間近くあります。合奏の楽しさだけでなく、南米のリズムや文化などの先生のトークが楽しくて、疲れた体もリフレッシュできます。全員がケーナを練習していて、伴奏は先生のCDです。参加してみませんか。

2 ロス ニーニョス (神戸市)

私たちはKCC 松岡教室の初心者コースで学んでいます。「楽しくなければフォルクローレでない」をモットーに、練習をしています。全員が全くの初心者からのスタートなので、グループ名は「子供」という意味の「ニーニョス」にしています。そんな私たちが三木山のステージで演奏は、夢のようです。

3 とんく てる ほんきい tonk del honky (丹波市)

兵庫県篠山市・丹波市、京都府福知山市のケーナ・サンポーニャ教室のメンバーです。教室の発表演奏会や、毎年参加の三木山音楽祭に向けて、練習しています。トンク デル ホンキィとは、調子はずれた音楽という意味です。調子はずれでも、みんなと愉快で楽しく演奏できたらと、練習しています。

4 シエロ ママチャ (茨木市)

グループ名は「空のように大きな心のおばさん」です。メンバーも変わらず、20回目の出演です。今年もよろしくお祈いします。

5 グループ ゆい (神戸市)

今年で結成23年目のファミリーバンドです。全員そろっての演奏機会は少なくなってきていますが、毎年、三木山での演奏を楽しみに、それぞれが活動を続けています。グループの平均年齢を下げる第二世代が加わりました。今年も楽しく演奏したいと思っています。よろしくお祈い致します。

6 ロス ココス (大阪府)

私たちは大阪コチャバンバで開催されるアンデスここから塾に集まり、ともに練習を重ねているフォルクローレ大好き仲間たちです。3年半練習してきて、腕前を試したいと思いました。勢いだけでやっている演奏になるかもしれませんが、みなさん、温かい気持ちで聴いてください。

7 ロス チャンキータス (茨木市)

ペルー人、ヘーゲル・ロダスのケーナ・サンポーニャ教室の生徒・友人です。教室は茨木市・新大阪・名古屋で、アンデスらしい吹き方を目指して、毎回、楽しく練習を重ねています。毎年楽しみにしている三木山のステージ、今年で5回目です。35名、心を合わせてペルーの曲を2曲、お届けします。

8 ムツア (神戸市)

新長田 KCC 神戸新聞文化センターのケーナ初級クラスです。「ムツワ」はスペイン語で「お互いに」という意味で、互いに助け合って、仲良くフォルクローレを楽しもうという願いを込めて名付けました。この1年の成果を出せるよう、頑張りますので、よろしくお祈いします。

9 ビルヘネス デ ラ ルナ (岡山市)

ボリビアの東部、カンパと呼ばれる地域の曲を演奏します。曲は「チョベーナ メドレー」「コンセプションの聖母」で、楽器はギター、笛、バイオリン、打楽器です。

10 カラコロ アンデス (松江市)

鳥取県松江市から来ました。3人の小編成でも聴いてもらえるように、ステージ右側のギター奏者、たじゃき君が曲をアレンジして、工夫を加えています。「モリエンド・カフェ」「セ フェ」を、お聴きください。

11 ロス ガランドス (神戸市)

この音楽祭には21回、連続参加することができました。メンバーは大幅に変わり、OBの助けも借りています。神戸茶房「伽藍洞」のケーナ教室の仲間です。グループのモットーは「フォルクローレを楽しくやろう」です。三木山音楽祭に育てられました。毎回、大きな刺激をいただいています。

12 トリ アンデス (鳥取市)

結成して5年です。不思議な縁で結ばれた者たちが、鳥のように飛んできて、鳥取の地に集まって演奏しています。玄人の人から素人までのレベル感がありますが、心はひとつ、愉快的仲間たちの演奏を楽しんでください。

13 ろす あみごす LOS AMIGOS (寝屋川市)

その名の通り、フォルクローレを愛する友人で結成されたグループです。「ロベちゃんズ スクール」(指導：ロベルト・ゴンサ)で共に学び、練習してきた仲間たちです。総勢16名の演奏を、是非、聴いてください。

14 まやわか MAYAWAKA (和歌山市)

結成して22年目を迎えます。長いことやっているなど、我ながら感心します。演奏の上達よりフォルクローレを楽しむことに徹したから続けてこられたと、勝手に思っています。マヤウァカのマヤはアイマラ語で「一つ」ウァカはケチュア語で「聖地・魂・大切な物」併せて「一つの魂」です。

15 コンフント アンデス

グループ結成、50年を過ぎました。これからはゆったりと、フォルクローレを楽しもうと思っています。曲目は「リヤマの道」「エル・チュティージョ」の2曲です。

16 高知オカリナパロミータ (高知市)

オカリナはイタリア語で「ガチョウのひな」という意味で、その形から付いた名前です。しかし、そのルーツは南米にあるという説もあり、アンデスとも深いつながりがあるのかもしれませんが。オカリナの響きを楽しんでください。

17 みちくさ (大阪市)

ちょうど10年前、ギターソロ弾き語りで「アルフォンシーナと海」を歌いました。早いもので、10年はあっという間でしたが、それなりに経験も積み、今回また、一味違った歌を歌えるかもしれないと、

この曲を選びました。

18 トーパク マージュ+ワン (豊岡市)

アルゼンチンのユパンキの曲を演奏します。昨年末、古希を迎え、今回が10回目の出場です。何時もあがって上手くできないので、今回は力強い助っ人を一人、お願いしました。何を隠そう、我が家内です。曲はユパンキの隣に住んでいたギジェルマおばさんへの挽歌です。

19 KANA DUO (広島市)

主人の仕事の関係で、家族5人で、3年間、南米コロンビアに住み、フォルクローレに出会いました。今では、現地での淡い懐かしい思い出となります。2曲目の「全ては変わる(トド・カンビア)」で、今の気持ちを、心を込めて歌います。夫婦生活35年、デュオが出来る喜びと感謝を込めて演奏します。

20 AIYU (寝屋川市)

年齢も職業もバラバラ、普段は接点の少ない、様々な人たちで結成されたユニットです。その名の由来通り、家族のような、信頼と愛情あふれるアイユの演奏を楽しんでください。

21 マイピパス (名古屋市)

“マイピパス”とはケチュア語で「どこでも」という意味です。どこでも気軽にフォルクローレを楽しんでもらいたい気持ちを込めています。リーダー夫妻は東京転勤となり、名古屋メンバー3人と離れながらの活動です。定期的に名古屋で合流練習し、東京・名古屋・関西などで、演奏活動を続けています。

23 ソル デ ラス インディアス (西宮市)

ポリビアダンスチームです。音楽ホールでは、ポリビアダンスでも大人気のもレナーダのリズムのダンスを、お楽しみください。もう一曲、エントランス広場では、生歌と打楽器にのせたサヤ・アフロに挑戦します。自分たちで演奏まで手掛けるのは初めてのことです。どうぞ、応援に来てください!

24 ロス カルピンチョス (東京都)

インターネットで知り合った北海道から石垣島の仲間が集い、三木山で演奏します。毎回、前日は全員で合宿します。今年は明石在住のプロケーナ奏者、勝野勉さん作曲「春に歌う花」を、一年、練習しました。2曲目「セレステ」では、ダンスグループKindy (No.37) が、素晴らしいダンスを披露します。

25 WAIRA (大阪市)

WAIRAの名前で歌って、37年になります。山あり谷あり、泥道での転倒あり。それでも歌ってきました。「人生は美しい」とは言えない。とんでもないことに巻き込まれたり、迷惑をかけてしまったり、いつでも「良い人」ではられない。それでも「人生は善きものかな」と信じています。今年、定年に。

26 AVISPON (和歌山県)

バンドゥーリアという楽器に出会って、4年目です。困ったことにバンドゥーリアという楽器の奏法を良く理解していないので、合う曲を探すのが至難です。しかもケチュア語だったりするので、ユーチューブでの耳コピで、何回も、何とか準備しました。三木山出演3回目、レパートリーは6曲になりました。

27 トサ アミーゴス (高知県)

高知新聞・ケーナ教室の仲間です。演奏歴10年や2～3年の人たちなど、さまざまな経歴で結成しています。演奏はまだまだ未熟ですが「継続は力」を信じて、練習に励んでいます。曲目は「ハチャウル」「カチャファズ」です。

28 ^{そんりさ} Sonrisa

毎年、新緑の中での演奏を楽しみに、そして目標に活動しています。今年は偉大な先輩や仲間に加わっていただいて、ペルーとボリビアのカーニバルの曲を、賑やかに演奏です。お祭り気分でウキウキ、ちょっぴりドキドキ、そしてワクワクしつつ。

29 ピミエンタ (山梨県)

八ヶ岳のふもとを中心に、山梨・長野・東京など各地の学校や施設、イベント、ライブハウスなどで活動しています。1st アルバム「風の民」2st アルバム「空と大地」を製作。TV 番組「てくてく山梨百名山」の主題歌とBGMを担当しています。

30 Rio de 半仁門 (岐阜県)

岐阜県は飛騨高山から車で約5時間飛ばして、演奏します。サンポーニャ・ギター・ボンボ・チャフチャフ、シンバル・鳴り物と、複数の楽器を同時に扱う「ワンマンバンド」スタイルで演奏です。このスタイルで初めて3年目、三木山に参加した年がスタート。毎年のパワーアップを、お楽しみください。

31 ^{たわわ} TAWA WA (愛知県)

グループ名はケチュア語の4つという意味の「タワ」と、日本語の和「わ」を合わせました。4人の和を大切に演奏したいとの想いを込め、6年前に結成しました。名古屋を中心に練習や演奏活動をしています。三木山には4年連続の出演になります。

32 一世風靡 (堺市)

新たに男性一人の新メンバーが参加して、7人で演奏します。一曲目はバイレシートというアップテンポのリズムに乗せて「カプジート・デ・ミエル」です。得意とするリズムカルな、スピード感のある曲を、管楽器4重奏でお楽しみください。二曲目は「ノスタルジア」(郷愁)です。

33 ティエラブランカ名古屋 (名古屋市)

数年前から参加していますが、毎回、沢山のグループの演奏が聴けるのを楽しみにしています。来場者や他のグループから「来年も、来てな」というお声がけを、真に受けてやってきました。今回は4人で演奏しますが、ティエラブランカの持ち味が出せたらなあと思います。

34 楽しむ会 (大阪市)

幅広いフォルクローレジャンルを、演奏しています。初心者や独りで練習されている方、グループで活動されている方、それとは別に一緒に合奏を楽しみたい方、大歓迎です。お気軽に声をかけてください。ご参加をお待ちしています。

35 ^{かうさいくん} Kausaykun (堺市)

家族5人のフォルクローレバンドです。5年前から演奏を始めて、小学校1年生だった長男は中学生。次男は4年生。三男は年中さんです。引っ込み思案だった子供たちは、ステージで演奏することに味をしめるようになりました。今年も精一杯頑張ります。曲は「海の声」「島唄」です。

36 ビクニータス (奈良県)

5年ぶりに活動再開です。メンバーは大阪・京都・滋賀・奈良・東京です。昭和の青春時代をフォルクローレに捧げてきた仲間たちです。長い付き合いは40年を超えています。更に仲間と共に老後をフォルクローレに捧げたら・・・なんと愉快的な人生でしょう。手拍子と拍手で、力強い応援をお願いします。

37 ^{きんてい} Kindy (尼崎市)

私たちはエクアドルの民族舞踊チームです。エクアドル・インバブラ州オタバロの文化や音楽・舞踊を愛するメンバーが集まり、2015年4月に結成しました。三木山フォルクローレ音楽祭に出演するのは、2回目です。今年も可憐に踊ります。

38 エスパンサ (加古郡)

第二回の三木山フォルクローレ音楽祭が、エスパンサの初舞台でした。それから連続出演させていただき、今年が20回目です。これからも「格好は可愛く、演奏はしびく」をモットーに、明るい元気な演奏をしたいと思います。演奏曲目は「エンクエントロス」「エル プエド デ ラパス」です。

39 ^{あんくるす} Uncles (神戸市)

同じ会社を退職した音楽仲間が結成し、10年になります。南米の民族楽器を中心に、ギターやマンドリンとのアンサンブルで、フォルクローレをはじめ、ポップスや歌謡曲、アニメソングなどを演奏しています。三木山は9度目の出演になりました。

40 ロス アンデス (岡山市)

2011年5月の三木山を見て、倉敷市児島で結成しました。南米の音楽を聞いたこともなく、全くの未知の世界でしたが、心にしみる曲や楽しい曲に触れるたびに、フォルクローレが好きになり、今では欠くことが出来ない楽しみのひとつになりました。これからも楽しく演奏活動をしていきたいです。

41 ラス マルビータス (京都市)

メンバーそれぞれが加齢と共に、あちこち体の不具合がでてきました。多くの人に「まだ聴いたことのない音楽」を、もっとたくさん聴いていただけるように、長く続けていきたいと思っています。今年も三木山で演奏でき、感謝です。

42 ^{ろす ていーな} LOS TINA (四條畷市)

大阪環状線京橋近くの商店街、ピギンホールが活動拠点です。グループ名は、メンバーの頭文字を組み合わせました。Tinaは偶然、元英首相サッチャーの言葉「There is Not Alternative」(意味はこれ以上の選択肢はない)の頭文字と同じで、驚いています。この名に恥じないよう、良い演奏を目指します。

43 ^{ぶらんか} Blanca (枚方市)

2017年2月結成のグループ。今後どのようにっていくか未知数ということで「白」という名前にしました。メンバーは和歌山・神戸垂水・枚方と散らばっていて、年齢も20代から70代まで、幅が広いです。演奏曲目は「マドレ ミア」「アミーゴ エン ムンド」です。

44 グルーポ ウヌ (茨木市)

大阪や奈良など関西で活動していて、昨年、グループ結成15周年を迎えました。昨年は一人出場できなかったのですが、今年は参加です。フルメンバーで昨年演奏した「人生列車」をお届けします。もう一曲はティンクで「トウナ パピータ」です。ノリのいい曲なので、皆さん一緒に楽しんでください。

45 夢 (交野市)

チャランゴを引き始めてから15年・・・良い先生、良い仲間、良い曲に巡り合って、幸せな時間を過ごしてきました。一曲目に、私がチャランゴにのめり込むきっかけになった曲、TOYO 草薙さん作曲「雪のひとひら」です。空の高みで生まれた雪のひとひらが地上に舞い降りて、溶けていくまでの物語です。

46 プランス シパン (加古川市)

笛とボンボの同時演奏です。同時演奏できるシステムを作り、ひとりで、フォルクローレを楽しんで遊んでいます。演奏曲目は「テソリート」「牛追いは行く」の二曲です。

47 ロス ミントス (神戸市)

当初、ケーナを吹くのがやっとだった私たちは、フォルクローレの楽しさを知り、色々な楽器を学びました。素晴らしい演奏をされているグループに憧れ、目指したいと思うようになり、成長してきました。松岡ご夫妻の指導の下、メンバー仲良く練習に励みました。今回も、思い切り楽しい演奏をします。

48 イノセンテス (堺市)

この二人での出演は、今年で4回目になります。イノセンス(素朴・純真)に音楽に親しみ、楽しみたいという願いを込めたグループです。ギターとケーナのシンプルな構成で、フォルクローレ音楽の魅力を表現できれば良いなあと、思っています。三木山のステージを励みとして、演奏活動を続けています。

49 ルナ アンディーナ (加古川市)

グループ・アルカディアの渡部勝喜氏に師事し、結成14年目です。子供たちや高齢の方々に、生の演奏をお届けしたいと、活動を継続しています。演奏曲目は「こだま」「風とケーナのロマンス」です。

50 ^{よか} Yoka (大阪市)

私たち夫婦二人のグループでスタートして、2年目です。一曲目は「ベニの浜辺で」です。ケーナ・チョとサンポーニャで、しみりと演奏します。二曲目は「レーニョ ベルデ(緑の大木)」です。サンポーニャのマルタとサンカで、迫力ある演奏をしたいと思います。ギター伴奏は、今年も松岡尚志先生です。

51 ^{ばもす} ^{ばもす} Vamos Vamos (明石市)

バモスは「行こう」という意味で、バモス バモスと二つ重ねて「さあ 行こう 進もう」と、ネーミングしました。新年からのメンバーの編成で、それぞれの個性を生かしたグループに成長したいと思って

います。曲目は「ミ ドゥルヤ カルマ (私の好きなカルマ)」「カルナバレアンド (カーニバル)」

<エントランス広場会場>

4 Las Alas (高槻市)

グループ名の意味はスペイン語で「翼や羽」の意味です。羽ばたいて飛び立っていけるように、願いを込めました。大阪の近藤教室で楽しく演奏している3人+先生の4人組です。三木山は私たちにとって、一年のスタートで、毎年、とても楽しみです。曲は「パイル デ プラタ」「パシート トウン トウン」

6 パナフ パチャ (滋賀県)

滋賀と大阪から来ました。一曲目は“インカクナ”で、広大なインカ帝国を想像させるような曲です。色々な楽器が登場して活躍するはず…。二曲目は“ペケーニョ ファニート (少年ファニート)”です。賑やかな曲ですので、手拍子をいただければ幸いです。

7 オサケーニョス (茨木市)

グループ名は「お酒をこよなく愛する大阪の人」という意味です。国やジャンルを問わず、のんびり楽しく演奏活動をしています。今年はペルーとエクアドルの曲を演奏します。今回、コンサティーナ、ロンカドーラという珍しい楽器が登場です。そちらもお楽しみいただきたいと思います。

8 ポコ ア ポコ (堺市)

大阪・神戸の木原ケーナ教室のメンバーです。メンバーのほとんどがシニア世代です。フォルクローレにこだわらず、ポップスや童謡なども練習しています。今回は春夏秋冬の日本童謡をメドレーにした「四季の童謡メドレー」とフォルクローレ「ケーナス」を演奏します。

9 ポルベニール (香川県)

香川県から参加しました。今年もアルゼンチンで、多くの人々に親しまれているフォルクローレの曲を、ご紹介します。一曲目は「デハ メ ケ バジャ」で、二曲目は「ラ ポメーニャ」です。

12 高田 恵利 (神奈川県)

神奈川県から来ました。昨年に続いて2回目の参加です。普段はタカダ&ナリタで活動していますが、都合で、一人での演奏となりました。二曲ともペルーの曲で、一曲目はワнкаベリカ地方の曲、二曲目はプーノ地方の曲です。ペルーの音楽の雰囲気、楽しんでいただければと思います。

13 備前の風 (岡山市)

岡山市でパンフルートの制作・演奏、そして歌に「ずっこけトーク」を生業(なりわい)に、西日本を中心に活動しています。活動12周年で、関西進出目指して頑張っています。今年も一風変わった選曲と演奏です。『ハシ休め』のつもりでお楽しみください。当日、出店していますので、遊びに来てください。

16 ティエラ ヌエバ (広島市)

三木山フォルクローレ音楽祭に出場できるがメンバー全員の楽しみです。毎月3回の練習を重ねて、皆様の前で演奏できる喜びのため、頑張っています。五月晴れの三木山が目に見え、ワクワクの日々です。

22 ロス トマトス (高知市)

高知から出演の「トマトたち」です。楽しい演奏ができるよう、頑張ります。曲目は「ハチャ・マックス」と「太陽の乙女たち」です。

23 コアニアン (豊中市)

今年で2回目の出演です。フォルクローレを、ウクレレと歌にして奏でたいと思います。普段、忙しくて練習も出来ず上手くありませんが、楽しんで聴いてもらえるとうれしいです。

24 ドゥオ ポリビア (広島県)

広島県在住で、父子二人の演奏です。父はポリビアで10歳の時にメジャーデビューした、元プロの演奏家です。息子は、2年前からチャランゴを始めました。演奏曲目は「カルナバリヤンド」と「チュイパラ」です。

25 民音の会 (京都市)

私たちは京都・宇治にある京都文教大学の学生です。民音の会は今年で22年になる団体で、フォルクローレやアイリッシュ音楽を演奏しています。毎年参加していて、今年も参加することができ、嬉しく思っています。元気に、楽しく演奏させていただきます。曲は「アグラス クラールス」「世界の果てに」

26 メロディオーサ アンディーナ (加古川市)

木々の緑と空の青さが目にしみるころ、毎回、緊張と興奮がと交差する三木山のステージです。一曲目は「リヤマの道」二曲目はグループ・アルカディアの渡部勝喜氏の曲「天空の回廊」です。日頃の練習の成果や如何に！温かいお気持ちで、ご声援をお願いします。

28 タコス (京都府)

例年、三木山音楽祭で出店しているメンバー、マスター・売り子のおねえさん・雑用のおにいさんのグループです。曲目は「出発」と「みんな一緒に」の2曲です。

31 ^{える ていえんぼ} El tiempo (加古郡)

結成して5ヶ月の、初心者グループです。ギターをやってみたい。やったことのない者が、50年ぶりにギターを弾き始めた先輩に教えてもらいながら、悪戦苦闘しました。ようやく「ここまで出来ました」ので、お聴きください。演奏曲目は「サンバ ポル ボス」「サンバ デ ミ エスペランサ」です。